

テーマ「感染症対策を踏まえた働き方改革」

視点１ 行政との連携や働きかけ

- ・「教職員の働き方改革への取組」について保護者へ周知するための文書の作成を依頼した。
- ・留守番電話，インターフォンの設置を要望した。
- ・学校でやるべき事，家庭が行うことを明確にし，教職員や保護者に周知することを依頼した。

視点２ 自校での取組

- ・学校行事の精選や短縮  
（運動会・体育祭や文化祭，地域との行事など，これまでは１日で実施していた行事を，実施内容を精選し，実施時間を午前中のみにするなどして実施，また密を防ぐために観客数を制限）
- ・オンラインによる終業式，始業式，集会活動等の実施  
（１カ所に集合し，密になってしまうことを防ぐために集会活動等をオンラインで内容も簡略化し実施）
- ・メール添付による保護者への文書配付，アプリやメールによる児童生徒の出欠報告や保護者アンケートの実施
- ・家庭での検温結果や体調の様子を記入する健康観察カードの簡略化  
（昇降口等で確認する時間の短縮や密になることを防ぐ）
- ・自動散水機の導入  
（ホースや蛇口を多くの人が触れることを防ぐ）
- ・学校サポーターによるドアノブや手すり等の消毒  
（多くの人が触れる箇所の消毒の徹底と教職員の負担の軽減）
- ・自動検温消毒ディスペンサーの設置
- ・定時退勤日の実施
- ・校内研修の効率化
- ・週時程の変更
- ・会議のペーパーレス化

視点３ 次年度に取り組みたいテーマ

- ・勤務時間外の在校等時間月４５時間以内を目指した働き方改革について